

令和5年 12月 21日
参考資料

横須賀基地における粒状活性炭フィルター稼働停止について

本日(21日)、防衛省南関東防衛局から、横須賀基地における粒状活性炭フィルター(※)稼働停止について情報提供があり、口頭要請を行いましたのでお知らせいたします。

(※) 昨年5月以降、横須賀基地内の排水処理施設の排水からPFOS等が検出されていたことを受け、米軍が排水を浄化するため粒状活性炭フィルターを設置し、昨年11月から稼働していたもの。

1 防衛省からの情報提供の概要

- ・ 昨日までに、米軍より、「PFOS等の値は安定しているという現状を踏まえ、粒状活性炭フィルターの稼働を停止した。」との説明を受け、情報提供したもの
- ・ 米軍によれば、粒状活性炭フィルターの稼働の停止は10月21日
- ・ 米軍によれば、採水調査結果は提供できないが、フィルターを稼働させるような特異な事象は確認されていない
- ・ 国としては、PFOS値が安定しているという米側の説明を踏まえれば、粒状活性炭フィルターの稼働を停止しても、環境への影響が大きく変化していないということを意味していると理解
- ・ 国としては、値が安定しているとの説明を受けていることから、米側は採水調査を実施するなどして施設の維持管理を適切に行っているものと理解
- ・ 国としては、特異な状況が確認された場合には、遅滞なく情報提供することについて、米軍にしっかりと求めていく
- ・ 国として、提供水域間際の採水調査を直ちに実施

2 防衛省への要請事項の概要

- ・ 稼働停止に至った経緯、現時点での排水の安全性確保を判断した根拠、稼働停止から情報提供まで時間を要した理由、今後の日米の取組等に関する更なる情報提供
- ・ 横須賀基地のPFOS等の問題に関して、流出原因の究明、基地周辺への影響が生じな

いような万全の対策、地元市の意向に沿った適時適切な対応

- ・ 今回の問題を踏まえた、今後の環境対策に関する速やかな情報提供と対策の強化

問合せ先

神奈川県政策局基地対策部基地対策課

課長 館野 電話 045-210-3370

課長代理 小泉 電話 045-210-3375